



平成 29 年 7 月 10 日

各 位

上場会社名 シグマ光機株式会社
 代表者 代表取締役社長 近藤 洋介
 (コード番号 7713)
 問合せ先責任者 取締役管理本部長 菊池 健夫
 (TEL 03-5638-8221)

業績予想と実績との差異に関するお知らせ

平成 28 年 12 月 26 日に公表した平成 29 年 5 月期（平成 28 年 6 月 1 日～平成 29 年 5 月 31 日）の連結業績予想および個別業績予想における予想値と比較して、本日公表の実績において、下記のとおり差異が生じたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 29 年 5 月期通期業績予想数値と実績値との差異(平成 28 年 6 月 1 日～平成 29 年 5 月 31 日)

(1) 連結業績予想数値と決算における実績値との差異

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株式に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	7,650	780	860	565	円 銭 75.00
実績値(B)	7,846	912	1,036	746	99.11
差 額(B-A)	196	132	176	181	
差額率(%)	2.6	17.0	20.5	32.1	
(ご参考)前期実績 (平成 28 年 5 月期)	7,466	790	875	596	79.25

(2) 個別業績予想数値と決算における実績値との差異

(単位:百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	6,820	650	430	円 銭 57.08
実績値(B)	6,971	802	588	78.19
差 額(B-A)	151	152	158	
増減率(%)	2.2	23.4	37.0	
(ご参考)前期実績 (平成 28 年 5 月期)	6,523	652	432	57.37

2. 前回業績予想数値と実績値の差異の発生理由

平成 29 年 5 月期通期（(連結・個別)の業績予想につきまして、売上高はスマートフォンや車載デバイスに関連する国内外産業分野の半導体・電子部品業界、有機ELが拡大するFPD業界及びバイオ・医療業界等の需要が堅調に推移したため、前回予想を上回る結果となりました。

利益面につきましても、増収に伴う利益の増加のほか、当社研究開発投資・設備投資等の一部圧縮を含む全社的な経費削減等により、営業利益、経常利益ともに前回予想を上回る結果となりました。加えて、親会社株主に帰属する当期純利益は、役員退職慰労金に係る未払金に関する繰延税金資産の回収可能性を検討した結果、税金費用が減少したことにより、前回予想を大幅に上回る結果となりました。

以 上